

令和8年度 事務事業評価シート（1）

〔 令和7年度事務事業 〕

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	小規模保育事業等巡回支援事業				事業番号	014-122	
担当部署名	こども青少年局	局	子育て支援部	部	幼保支援課		課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画2025	施策との関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ～Children's future～		施策	(1)妊娠から学齢期まで切れめのない子育て支援の充実	
			有	取組の方向性	②多様で質の高い幼児教育・保育サービスの提供				
		寄与するKPI	有・無	指標名	—				
	堺市SDGs未来都市計画 2021-2025		無	現状値	—		目標値	—	
		施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに		ターゲット	4.2	
			有	取組	安全安心で質の高い幼児教育・保育の提供、小学校教育との連携				
		寄与するKPI	有・無	指標名	—				
			無	現状値	—		目標値	—	
2	関連計画			—					
3	事業開始年度			令和 元 年度		点検対象年度（堺市基本計画2030）		令和 12 年度	
4	実施根拠			家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準、認可外保育施設指導監督基準、子ども・子育て支援法					

事業の概要

5	事業の実施主体	本庁		
6	事業の対象	本市内に設置する小規模保育事業所及び認可外保育施設等	対象数	単位
			287	施設
7	事業の目的	経験豊富な保育教諭等が小規模保育事業所及び認可外保育施設等に対し、保育に関する様々な相談支援等を定期的に行うことで保育の質の向上を図る。		
8	事業内容	保育現場の経験を有する保育教諭等の専門職を保育巡回指導員としてチームを結成し、これまでの経験とノウハウを最大限に活かして相談支援を実施する。 ・相談支援の頻度は施設ごとにおおむね年に1回程度 ・保育者や施設長からの運営や保育内容、食育等に関する相談に応じる寄り添い型の支援 ・巡回に加え、電話やメールを活用した臨機応変な相談支援の実施		
	※国・府の基準より上回って実施した内容	—		
9	主な支出先	—		
10	公民連携・協働事業	—		

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

	成果指標	単位		実績		目標	目標
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和12年度
11	巡回支援において指導事項がない施設数	施設	目標値	154	152	149	149
			実績値	116	123		
			達成率	75%	81%		
	当該指標を選定した理由		巡回支援において指導が必要ない水準まで保育の質の向上をめざすため				
目標値の設定根拠・算出方法		本市内に設置される小規模保育事業及び認可外保育施設（届出対象）等の対象施設数 （小規模（74）＋認可外（60）＋前年度重大事故及び監査で指摘があった認定こども園・保育所等）					
12	活動指標	単位		実績		目標	
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	巡回支援実施回数	回	目標値	154	152	149	
			実績値	152	149		
			達成率	99%	98%		
	当該指標を選定した理由		巡回支援を定量的に測ることが可能な指標であるため				
目標値の設定根拠・算出方法		本市内に設置される小規模保育事業及び認可外保育施設（届出対象）等の対象施設数 （小規模（74）＋認可外（60）＋前年度重大事故及び監査で指摘があった認定こども園・保育所等）					

令和8年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	小規模保育事業等巡回支援事業	事業番号	014-122
-------	----------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

	項 目	令和5年度	令和6年度	令和7年度		令和8年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
13	事業費（a）	2,011	924	3,488	3,591	3,848
	財 国支出金	539	22	709	920	971
	源 府支出金	0	0	0	0	0
	内 市債	0	0	0	0	0
	記 その他（ ）	0	0	0	0	0
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0
	一般財源	1,472	902	2,779	2,671	2,877
14	人件費（b）	6,480	8,100	6,720	6,720	6,960
15	年間経費（c）=(a)+(b)	8,491	9,024	10,208	10,311	10,808

事業費の内訳

（単位：千円）

	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源
		R7	決算				R7	決算		
16	事業費内訳	会計年度任用職員報酬		2,511	1,868		R7	決算		
		R8	予算	2,592	1,938		R8	予算		
	期末勤勉手当（会計年度任用職員）	R7	決算	819	609		R7	決算		
		R8	予算	1,005	752		R8	予算		
	旅費	R7	決算	227	169		R7	決算		
		R8	予算	173	129		R8	予算		
	消耗品費	R7	決算	22	16		R7	決算		
		R8	予算	30	22		R8	予算		
	使用料及び賃借料	R7	決算	12	9		R7	決算		
		R8	予算	48	36		R8	予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

17		区 分	単位	令和6年度	令和7年度
	①	巡回支援実施回数	回	152	149
	②	上記①にかかる年間経費	千円	9,024	10,311
	③	単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	59,368	69,201
	算出についての説明等				

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	令和7年度の巡回支援実施回数は前年度と同程度で、事業費（会計年度任用職員報酬等）の増加により単位当たりの経費が増加したが、小規模保育施設等に対し、事故防止対策の助言や食育指導等を計画的に実施し、安全・安心で質の高い保育の提供に向けた支援を実施することができた。
----	--

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	小規模保育施設や企業主導型保育施設など多様な種類の施設に対し、経験豊富な保育教諭等が保育に関する様々な相談支援を定期的を実施しており、令和7年度は園での行事の取り組み方、食育の方法などの相談・助言を行い、各施設職員の安全・安心で質の高い保育に対する意識向上に寄与することができた。
----	--

令和3年度からの実績等を踏まえた事業の必要性・有効性に係る所見（前年度の事務事業評価で点検対象年度を令和7年度とした事業のみ記載）

20	必要性	■ 高い □ 低い	小規模保育施設や企業主導型保育施設など多様な種類の施設に対し、経験豊富な保育教諭や管理栄養士等が事故防止対策の助言から食育指導等まで多岐に渡る相談支援を実施しており、各施設職員の安全・安心で質の高い保育に対する意識向上に寄与していることから、必要性及び有効性は高い。
	有効性	■ 高い □ 低い	